

かえるメモ②「卒業しても来るので、何がある時は絶対言ってくださいね!」地域の未来がだんだん変わっていく。ワクワク。

組長たちの未来

かなみの未来

もかの未来

KAERU-SHINBUN

未来へのエッセイ
FOR FUTURE

こんちは!改めまして組長の櫻村七海です。
私は高校を卒業後、栃木県を離れて「国際的に活躍する看護師」を目指して大学に進学しました!生まれた時から体が弱くお医者さんや看護師さんにとてもお世話になりました。まだコミュニケーションが取れなかった私に寄り添い、看護をして下さったのが看護師になりました。看護師になろうと思ったきっかけです!
そのように、言語の壁を越えてどんな症例でも、どんな患者さんでも救えるような看護師になりたいです。なつみせます!看護の学習で全力で活動をしてきたので組むだけではなくボランティア活動にもより力を入れています!

こう思っています!ここまで活動で活動を離れるということは少し寂しいですが、県外に出で改めて、栃木県の良さに気づけるのではないかと思っています!なので間接的にでもかかる組に参加できればならないと思っています!鹿沼に戻ってきた時にはかえる組にお邪魔させていただき、鹿沼の良さを永久的に届けていきます!

ABOUT
かえる舎のこと
KAERU-SHA

新型コロナウイルスは、高校生たちの大切な思い出を奪っていました。学園祭や、部活の大会、楽しいはずのお屋の時間までも。大人が思い出す高校時代とはまるっきり違います。今年度の3年生たちは入学式も中止や延期になった世代。悔しい思いもたくさんしてきたんじゃないかな。でも、逆に多くの困難に立ち向かってきた1番勇敢な世代なんです。ここには、かえる舎の斎藤です。今年度を振り返ると、イベントもコロナ禍で実現できるかわからない。活動も短縮や中止。たくさんの不安がありました。それでも、勇敢な生徒たちが前向きに引っ張ってくれました。今の高校生たちは「変化に前向きに挑戦する意志」を持っているんだと教えてくれました。社会の変化は予測できません。次世代のみんなは変化を恐れるのではなく、自分はどうしたらいいか考え、動けるんです。そんなみんなが活躍できる未来にしているかなきゃ。大人も変わらなくや。



募
集

一緒に活動してみたい高校生は、インスタグラムのダイレクトメッセージに氏名、学校、応募動機を添えて連絡ください。



特定非営利活動法人 かえる舎
〒403-0009
山梨県富士吉田市富士見1丁目1-5
<http://kaerusya.jp>



WEB

KAERU-SHINBUN

新 聞 Vol.5 特別号 2022年

かえる

し
ん
ぶ
ん

鹿沼 高校生の地域活動を伝えるフリーぺーパー

かえるメモ①「卒業しても来るので、何がある時は絶対言ってくださいね!」地域の未来がだんだん変わっていく。ワクワク。

かえるメモ②「卒業しても来るので、何がある時は絶対言ってくださいね!」地域の未来がだんだん変わっていく。ワクワク。

栃木県鹿沼市には「自分をかえる、地域をかえる」を合言葉に活動している高校生たちがいます。活動する高校生たちは自分たちを「かえる組」と名乗ります。かえる新聞は、そんな高校生たちの地域活動や日常をまとめて、お伝えしていきます。

かえる組の姿が地域の未来の姿。どうぞ、お楽しみください。

ISSUE
今回の記事◎2代目 かえる組／みんなで楽しい思い出／不安不安／自分達でやりきる楽しさ／活動を見守る地域の大人たち／組長たちの未来／変化と挑戦



やんぐ祭、達成後、頑張ってきたみんなで!

TAKE
FREE

無料

みんなで楽しい思い出

2年目のかえる組、成長の記録

鹿沼南高校の柴田です。かえる組には2年目の参加で、副組長でした。1年目とはやることも、メンバーもガラッと変わって。それはそれでとってもワクワクしてました。今回はどうなるんだろー!?っていうワクワクです。今年は仲良しメンバーも多めでテンション爆上がりで活動に参加してました。担当したのは鹿沼を知らない人に向けてのツアー。ということで、まずは鹿沼をよく知るということから始めて、去年とまた違った鹿沼の姿を今年は知ることが出来ました。まあ、私は住みが日光なので、この2年間で鹿沼に詳しい日光市民が誕生するという…。そして全員が笑顔で終われたことがどうでもいいと出しても全く楽しい祭りでした。すごく盛り上がりたし私もすごく楽しかったし、ツアーも楽しんでいただけだし、色々な方と交流できたり、やん祭いになって、若いっていいなって思いました。でも、頑張って準備してきたものをハーフとして、みんなで楽しめたかったし、最後で分裂するかもっていう瞬間があったけど無事に終えることができました。三本線も盛り上がりがつたし、物産も売り切れが早くて買えなくて悔しい、心残り…ちくしょ—————。

不安不安不安

大変の先にあるもの

鹿沼南高校のともかです。私は初めてかえる組に参加しましたが、0から企画を考えいくのはすごい大変でした。鹿沼を何も知らないところから初めて、どうしていいかわからずで…➁ですが、大人の方や仲間に助けられたことはたくさんありました。無事にやん祭を終えることができました。私の担当は「ツアーバー」で前日までちゃんと案内できるか楽しんでもらえるか、とても不安で、副組長としても何もできず、悩んだことがたくさんありました。でも、終わってみたら、来てくれた方々にもすごい楽しかったと言われて、とても嬉しかったし、頑張ってよかった。最後までみんなとやり切れて私にとっていい思い出となりました。みんなに感謝ばかりです。やっぱりかえる組最高です😊



HOW TO WORK

地域の働き方

活動を支える地域の大人たち

鹿沼市地域活動支援課の山口です。「行政の立場から活動を支援してきました。「自分をかえる」「鹿沼をかえる」を言葉に、ひたむきに頑張る高校生の姿は大変頼もしく、このまちをより良くしていく志を同じくする者として精一杯活動をサポートしてきました。高校生の皆さんのが成長を感じることができたこの1年は、私たち大人にとっても玉物です。今年度の活動は終了となりますが、この取組は、自らの気持ち一つで、いつでも、どこで、どこまでも続けることができます。また高校生の皆さんもいすれは卒業社会に羽ばたいています。この1年の経験を中心に、どこに在っても心一つに「自分をかえる」、鹿沼をかえる」の『かえるスピリッツ』でいきました。

自分達でやりきる楽しさ

High School Life 高校生の日常



KAERU-SHINBUN





2022年、かえる組をふりかえる

かえる組の組長の檜村七海です！

いやー、去年の最後のかえる新聞で「来年はビッグイベントを開催します！」と宣言したのが最近の事のように感じます…時の流れ早いもので、無事に宣言を果たすことができました。ということで、かえる組を代表して今年度の活動を振り返りたいと思います。

SNSには載っていない魅力をたくさん見つけることができました。そして、鹿沼の魅力を最大限に地元の方に伝えるイベントをやる

と決め、「物産」「体験」「ツア」とグループを作り、それ企画を考えていきました。

一人一人の個性が多くのアイデアを生み出し、「やんぐ祭」というイベント名のもと

地元の方に鹿沼の魅力を発信するぞ!と取り組みました。イベント当日は緊張でドキドキでしたが時間が経つにつれて地元の方が疑問を投げかけて下さったり、笑顔で「楽しかった！」と伝えて下さり、改めて人の温かさに

感動しました。

地元の方はもちろん、時間を

作ってくださった市役所の方、そして高校生

活動の場を作ってくれた高校生のみんなが最近の事のように感じます…時の流れ早いもので、無事に宣言を果たすことができました。ということで、かえる組を代表して今年度の活動を振り返りたいと思います。

SNSには載っていない魅力をたくさん見つけることができました。そして、鹿沼の魅力を最大限に地元の方に伝えるイベントをやる

と決め、「物産」「体験」「ツア」とグループを作り、それ企画を考えていきました。

一人一人の個性が多くのアイデアを生み出し、「やんぐ祭」というイベント名のもと

地元の方に鹿沼の魅力を発信するぞ!と取り組みました。イベント当日は緊張でドキドキでしたが時間が経つにつれて地元の方が疑問を投げかけて下さったり、笑顔で「楽しかった！」と伝えて下さり、改めて人の温かさに

感動しました。

地元の方はもちろん、時間

を

作ってくださいました。ですが自分一人が変われば誰か一人も変わります。そして誰か一人が変わればまた誰かも変わってしまいます。

青春は自分で作ることができます。そして周囲を見渡せば協力してくれる方が必ずいると思います。ですが自分一人が変われば誰か一人も変わります。そして誰か一人が変わればまた誰かも変わってしまいます。

最後に、コロナ禍で青春を無くした高校生活だったけど、「青春は自分で作ることができます。そして周囲を見渡せば協力してくれる方が必ずいると思います。ですが自分一人が変われば誰か一人も変わります。そして誰か一人が変わればまた誰かも変わってしまいます。その証拠がこの「かえる組」です。これからもかえる組は鹿沼の魅力を発信し続けます!ぜひ何かを変えたいと思つてくださった方はかえる組の一員になつてください!皆さんが帰つてくる場所としてかえる組一同お待ちしております!

2代目かえる組

ACTIVITY REPORT